



管理No. CN-022	
作成日 2025年 1月 29日	
Q品質	
E	

CN マガジン



テーマ: **カーボンフットプリントとCBAM?**

カーボンフットプリントとは

ある商品やサービスが温室効果ガスをどれだけ生み出しているかを示す指標のこと



商品・サービスのサプライチェーンの各工程で「炭素の足跡」がわかるように、CO₂ 量に換算して定量的に算定する

通称 **CFP = 炭素の足跡**

製品ごとに、原材料から、**加工全工程で排出量**を算出し客先へ報告していく。



既にEU域内では**CO₂排出量**に応じた**炭素税**を上乗せ販売



炭素バランス税を徴収します



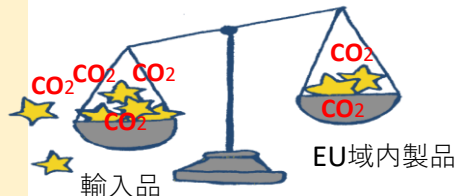
CO₂を多く排出して生産する国

CBAMは「Carbon Border Adjustment Mechanism」の略語で「炭素国境調整メカニズム」

EU域内では既に生産時のCO₂排出量に応じて炭素税を含んで取引している。

そこに海外からCO₂排出量の多い製品が**炭素税なしで輸入されると**、EU域内業者の価格競争力が無くなるため、**輸入品とEU域内製品**を比較CO₂排出量**差分の炭素税**を徴収する。

⇒**輸入品のCO₂排出量を明示（明確に）する。**



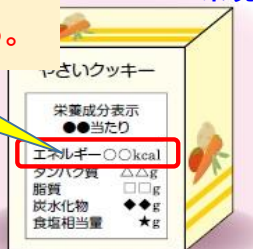
こんな将来が来る？
環境意識の高い人

CO₂排出量の**少ない製品**を選びましょう！



カロリーみたいに**表示義務**が課されるかも

仕入先まで含めた全製品算出なんて!!



炭素税：正式にはカーボンプライシング（炭素価格）ですが、説明をわかりやすくするため「炭素税」と表記